

第7回 薬薬連携の会開催報告書

日時：令和2年11月24日（火）19：00～19：45

配信：オンライン（Cisco Webex 配信）

参加者数：計 39 名

日本医科大学武蔵小杉病院薬剤部…7 名

コクミン薬局武蔵小杉店…5 名，アイランド薬局小杉店…4 名

アイランド薬局新丸子店，フレンド薬局…各 3 名

日本調剤こすぎ薬局，ミキ薬局武蔵小杉店，薬樹薬局小杉…各 2 名

アイン薬局武蔵小杉店，コクミン薬局相模原店，コクミン薬局相模原南台店，

シンノウ薬局，日本調剤武蔵小杉薬局，日本調剤武蔵中原薬局，

日本調剤ザガーデン薬局，日本調剤元住吉薬局，ハックドラッグ鹿島田，

マツモトキヨシ武蔵小杉店，薬樹薬局小杉 2 号店…各 1 名

講演：「当院における外来化学療法取り組み」

演者：日本医科大学武蔵小杉病院薬剤部 係長 宮内秀典

司会：日本医科大学武蔵小杉病院薬剤部 主任 田原温

開会挨拶：日本医科大学武蔵小杉病院薬剤部 薬剤部長 笠原英城

講演に関し以下の質問・意見があった。

- ・お薬手帳に記載されている副作用の **grade** を見ても、例えば下痢時などロペラミドをどの程度使用すればよいか、薬局薬剤師がどこまで指導すればよいからからない時がある。
→重篤な下痢に対し、添付文書とは異なった薬剤の使用を行う場合もある。病院では下痢がおさまるまで1時間おきに服用を勧めるなどの説明を行っているが、保険薬局での対応が難しい場合やどう説明したらよいか不明な場合は病院薬剤部に問い合わせや連絡をお願いしたい。
- ・薬剤情報提供書を見たことがなかったので、患者さんにも確認するようにしたい。
- ・錠剤が飲みづらく、オランザピンを飲まないといけないかと患者から電話で問い合わせがあった。医師からどのように聞いているか確認しながら説明しているが、病院から文書ももらっているなら参考にしたい。
→オランザピンの使用頻度は増えているが、眠気の副作用や頓用での使用頻度も制限があるため、何かあれば病院に連絡をお願いしたい。
- ・お薬手帳の有害事象評価に何も記載がない場合は **grade0** と考えてよいか？
→その通り。免疫チェックポイント阻害薬などでは該当しない有害事象の項目もあるので、何かあれば病院側でも記載するようにしたい。

以上
書記 田原温